

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン年次シンポジウム2023

ウェルビーイングがもたらす 組織内変化と成長戦略



11月15日(水) 14:00~17:00
オンライン LIVE配信



Global Compact
Network Japan

主催： 一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ)
開催方法： 事前申し込み制 (Zoom : 1,000名)
登録リンク： <https://onl.bz/zPvMgyz>

情報は<https://www.ungcjn.org> でもご確認ください



ウェルビーイングが企業の持続可能な成長に与える効果とは
— 社会を超えた地球環境での好循環を目指して —



本シンポジウムでは、物質的な豊かさを超えた心の満足度を測る指標とされているウェルビーイングをテーマに取り上げて、**今治・夢スポーツ・岡田武史会長**をお招きして愛媛県今治市を拠点にした活動を中心に基調講演をいただきます。

パネルディスカッションでは、ウェルビーイング経営を実践されている**楽天グループ・小林正忠執行役員**、企業評価を手掛けられる**エミネットグループ・小野塚恵美CEO**にご登壇いただき、**岡田武史会長**とともにそれぞれの立場から社会、地球環境に与えるウェルビーイングの好循環について模索します。

経営層から未来のビジネスリーダーまで、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

基調講演 岡田 武史氏

1956年生まれ。2014年より株式会社今治・夢スポーツ 代表取締役会長。日本サッカー協会副会長。

2024年「FC今治高等学校 里山校」の学園長就任予定。

「社会を変えられる人材」の育成を目指す

お問い合わせ：GCNJセミナー事務局 gcnj_seminar@ungcjn.org
一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン



Global Compact
Network Japan

プログラム

14:00	開会挨拶	グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) 代表理事	有馬 利男
14:10	基調講演	真の豊かさに向けた今治からの挑戦 株式会社今治、夢スポーツ 代表取締役会長 元サッカー日本代表監督	岡田 武史
15:10	休憩		
15:20	パネル ディスカッション	ウェルビーイングがもたらす組織内変化と成長戦略 パネリスト 楽天グループ株式会社 常務執行役員 エminentグループ株式会社 代表取締役社長 CEO 株式会社今治、夢スポーツ 代表取締役会長 モデレーター 株式会社クラン 代表取締役会長	小林 正忠 小野塚 恵美 岡田 武史 藺田 綾子
16:40	質疑応答		
16:55	閉会挨拶	GCNJ業務執行理事	後藤 敏彦

※プログラムは当日、内容に変更のある場合があります。

登壇者（敬称略）

楽天グループ 常務執行役員 チーフ・ウェルビーイング・オフィサー（CWO）

小林 正忠

1997年の楽天創業から参画。事業責任者として複数の事業立ち上げに関わった経験を持つ。2011年世界経済フォーラムYoung Global Leadersに選出。2012年米州本社社長、2014年シンガポールを拠点とするアジア本社の社長を歴任するなど多方面で活躍した後、2017年より現職



エminentグループ株式会社 代表取締役社長CEO 小野塚 恵美

JPモルガン(1998-2000)、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント(2000-2020)、カタリスト投資顧問取締役副社長COO(2020-2022)を経て現職。機関投資家時代ESGリサーチ、企業との対話を年間200件以上実施。「ESGの女神」のニックネーム授かり、現在はサステナブルファイナンスと事業の価値創造に関するアドバイザー、研究、執筆、講演など幅広く活動。金融庁サステナブルファイナンス有識者会議委員。著書に、サステナブル経営とサステナブル金融の接続（金融財政事情研究会）、共著に、サステナブルファイナンス最前線（金融財政事情）他

株式会社クラン 代表取締役会長 藺田 綾子（モデレーター）

1988年株式会社クランを設立。これまでに多数の企業のサステナビリティ経営コンサルティングやサステナビリティ・統合報告書の企画制作を支援
公益財団法人みらいRITA代表理事、NPO法人サステナビリティ日本フォーラム理事、三菱地所株式会社 社外取締役、株式会社ロッテ 社外取締役、一般社団法人ALLIANCE FOR THE BLUE理事、NPO法人日本サステナブル投資フォーラム理事、環境省 持続可能な開発目標（SDGs）ステークホルダーズ・ミーティング構成員、内閣府 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム幹事、また次世代への教育活動として、大学院大学至善館 特任教授などを務める

